

2019 年度事業向け PO 研修

ストーリーテリング (Storytelling)

インタビュー

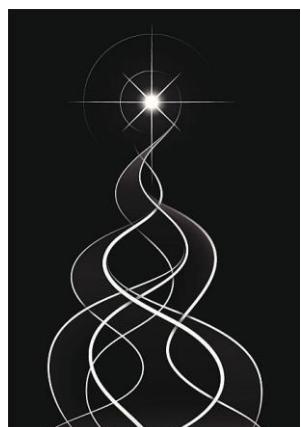
2021 年 11 月 18 日

制作
JANPIA 研修チーム

何故ストーリーテリングをするのか

誰もが自分や自分のコミュニティについて、ストーリー（物語）を語ることができます。ストーリーには、他者との関係性を築き、共感を育む力があります。コミュニティ・オーガナイジングのステップ1にも繋がります。

ストーリーには、人々に行動を促し、関わり続ける意欲をもたらせる力もあります。人々の心を打ち、単なる事実や新聞の見出し以上の何かを、記憶に残してくれます。



大切なのは、ひとり一人のストーリー

あなたのことばは、当然のことながら、自分自身が一番よく知っているはずです。

今、偶然にも、あるいは運命的な何かによって休眠預金事業のPOとして活動しています。ですが、そもそもこの1回限りの人生で何をしたいと思っていましたか。それを少し、グループになった相手と少しお話をしてみてください。話すことによって、思いがけない自分に気づくことがあるかもしれません。是非、この時間を楽しんで、取り組んで頂ければと思います。

▼さて、始める前に約束してほしいことが3つ、それからルールは3つあります。

●約束は3つ

- ・相手がお話したことは、口外しない
- ・話したくないことは無理していない ※インタビュー項目はあくまでもガイド
- ・相手のことを尊重して、相槌をしながら聞いてください。一期一会を大事に。

●ルールは3つ

- ・気になることがあったら、時間のゆるす限り別の質問を投げかけて大丈夫です。
- ・質問が全ておわったら、話してもらったことに感謝して、拍手してください。
- ・綺麗な言葉にする必要はなく、自分の中のもわっとした部分をぜひそのまま

それぞれ設間に時間の目安を記載させて頂いていますが、最後まで行かなくてもかまいません。自分で大事に思ったこと、もやもやしていることでも、自然に出てくる言葉に従ってください。

それでは、約束事が守れることを確認しましたら、インタビューをはじめましょう！！

(1)

まずはあなたのこと教えてください。中高校生や大学生、あるいは社会人になりたてのとき、どんなことに夢中になっていましたか？特に夢中になっていたことを1つお話してください。
(※2分程度)

(2)

地域やNPO、ソーシャルの分野に关心を持ったのはどんなきっかけでしたか？(※2分程度)

(3)

ここに至るまであなたを導いてきた具体的な課題や下した決断、それに伴う結果について思い出して下さい。あなたに大きく影響を与えた人物や書籍、出来事などは、どんなものでしたか。

(※2-3分程度)

(※個人名を言う必要はありません。エピソードや会話の内容をお話ください。)

(4)

そのエピソードの時の気持ちはどういうものでしたか？当時を思い出し、ありありと話してください。

(※3分程度)

ありがとうございました。

(次のページへ)

(5)

さて次は、目を閉じ未来を思い浮かべてください。

わたしたち皆が力を合わせたら、どんな未来になるでしょうか？

休眠預金事業だけでなく、いま関連しているすべてのことが成功できたなら、何が起きるのでしょうか？そのとき、同僚、支援先、住民、支援してもらっている方々や団体、家族、親友などと、どんな言葉をお互いにしているか、ありありとイメージしてみてください。どんな状態ですか。

(※3－4分程度)

(6)

先ほどの状態にしていくために、誰と、誰のために、一緒に邁進して、取り組みたいですか？あなたが大切にしているのはどんなことですか？ (※3－4分程度)

ありがとうございました。



(次のページへ)

●それでは、いまあなたが解決しようとしている社会課題・地域課題について考えてみてください。なぜいま取り組むことが重要なのでしょうか？解決に向けできることは何でしょうか？個人として話してください。
(※3—5分程度)

●今まで話をしてみて、あなたはまず、どうしたいですか (※2—3分程度)

ありがとうございました。

インタビューはおしまいです。お互いに拍手しておしまいにしましょう。

以上となります。

